

## BD10 (CEIBA)

取扱説明書

Oriolus

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をかならずお読みください。また、お読みになったあとにはいつでも見られるところに大切に保管してください。

## ■安全上のご注意

危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いを行うと生じることが想定される内容を、以下の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



## 警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



## 注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

## 警告

- ・異常な音、煙、臭いや発熱、損傷等が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、修理をご依頼ください。
- ・分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部分は内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。
- ・水に入れたり、濡らさないでください。火災や感電の原因となります。
- ・濡れた手で製品に触れないでください。感電やケガの原因となります。
- ・強い衝撃を与えないでください。故障や感電、火災の原因となります。
- ・使用の際は音量を最小に絞った上で、接続および耳への装着を行ってください。突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。
- ・自動車や、バイク、自転車など、乗り物の運転中には使用しないでください。事故の原因となります。
- ・周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切や工事現場、駅のホームなど)では使用しないでください。事故の原因となります。
- ・必ず専用のケーブルを使用して充電してください。また、同梱の付属品を他の製品に使用しないでください。
- ・本製品を火やストーブなどの高温の場所(80℃以上)に置かないでください。電池がショートし、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ・本製品の筐体を開け、充電電池の取り出し、分解、改造、交換等は絶対に行わないでください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

## 注意

- ・以下のような場所におかないでください。
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・温度の特に高い/低い場所
  - ・湿気の多い場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・振動の多い場所
- ・所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電を停止してください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ・本機に内蔵している充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行えません。廃棄の際は株式会社サイラスにご相談ください。

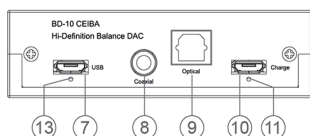
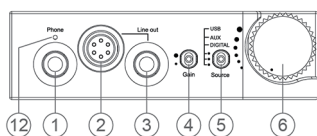
## ■使用上のご注意

- ・ご使用の際は接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ・交通機関や公共の場所では他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- ・接続する際は、必ず音量を最小にした上で行ってください。
- ・コードを抜き差しする際は必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張ると断線や事故の原因となります。
- ・ステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器を使用する場合は適切な変換プラグアダプターを使用してください。

## ■梱包内容の確認

- ・BD10本体
- ・USBケーブル
- ・シリコンストラップ

## ■各部の名称と機能



- ①ヘッドホン出力端子
- ②バランス出力接続端子
- ③ライン入力/出力端子
- ④ゲインスイッチ(High/Low)
- ⑤入力方式選択スイッチ
- ⑥電源/ボリュームつまみ
- ⑦USB入力端子
- ⑧Coaxial同軸入力端子
- ⑨Optical光入力端子
- ⑩USB充電端子
- ⑪充電LED
- ⑫電源LED
- ⑬USB-DACリンクLED

## ■使い方

接続は本製品および接続機器の音量を最小にしたうえで行ってください。

### ●DACとして使用する

- ① コンピューター等のデジタル出力を本機のデジタル入力端子に接続します。本機はUSBからの入力を自動的に検出し、リンクLEDが点灯します。(同軸や光接続には、LEDが点灯しません。) 入力方式選択スイッチを適切なおとこへ切り替えてください。
- ② USB、同軸や光から信号を入力している場合、ライン入力/出力端子はライン出力となります(DAC単体として機能)。同じくヘッドホン端子からはDA変換を行い、アンプで増幅したアナログ信号が出力されます(DAC+ヘッドホンアンプとして機能)。ライン入力/出力端子にアナログ信号を入力する場合は、以下のアナログヘッドホンアンプ単体として動作します。
  - ※デジタル入力とライン入力の併用はできません。
  - ※Windows PC経由でUSB-DACとして使用する場合は専用のドライバーをPCにインストールする必要があります(Macintosh経由の場合は必要ありません)。専用のドライバーを弊社のウェブサイトからダウンロードし、適切にインストールを行なってください。
  - ※本機をDACとして使用する場合は過大信号からパワーアンプ、スピーカーを保護するため、本機の電源をONにし、最後にパワーアンプの電源をONにしてください。

### ●アナログヘッドホンアンプとして使用する

- ① プレイヤー等の出力を本機のライン入力/出力端子に接続し、入力方式選択スイッチをAUXに切り替えてください。
- ② ヘッドホン端子からアンプで増幅したアナログ信号が出力されます。
- ③ 各機器の電源をONにします。本機をヘッドホンアンプとして使用する場合は接続している機器の電源をONにし、最後に本機の電源をONにします。
- ④ 接続機器および本機のボリュームつまみとゲインスイッチを調整してお楽しみください。

※充電中にDAC、ヘッドホンアンプとして使用しないでください。ノイズが発生する場合があります。  
※Wi-Fi、Bluetoothなどに対応する無線LAN端末が近接している場合、ノイズが発生する可能性があります。その場合は機器同士を離す、もしくは無線LANを切断することで問題が改善する場合があります。  
※ゲインスイッチは電源投入後約20秒間、イニシャライズ処理のためノイズが発生する場合があります。

## ■充電について

充電は付属のUSBケーブルを使用してコンピューター経由で行います。電池容量が少なくなると電源LEDが点滅しますので以下を参照し、適切に充電を行ってください。

- ① USB入力端子に付属のUSBケーブルを接続し、コンピューターのUSBポートに差し込みます。
- ② ケーブルの接続が完了すると充電を開始します。充電LEDが点灯します。
- ③ 充電が完了すると充電LEDが消灯します。

※本製品の充電バッテリーは数百回の充放電が可能です。最終的には寿命を迎えます。充電バッテリーの交換は購入された販売店までご依頼ください。

## ■本機を廃棄するときのご注意



機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、株式会社サイラスにお問い合わせください。(株式会社サイラスの連絡先はページ下部に記載されています)。

## ■主な仕様

|                |       |   |
|----------------|-------|---|
| 周波数特性          | ..... | 12.5Hz ~ 20kHz、+/- 0.1dB(アンプ)                               |
| S/N比           | ..... | 118dB(アンプ)  |
| デジタル入力         | ..... | USB: 最大PCM32bit/384kHz、DSD256    OPT/COA: 最大PCM24bit/192kHz |
| 最大出力           | ..... | 340mW+340mW(32Ω)  |
| 電源             | ..... | 内蔵リチウムポリマーバッテリー   |
| 電池持続時間         | ..... | 連続約23時間(アンプ)/10時間(DAC) ※使用条件によって短くなる場合があります                 |
| 充電時間           | ..... | 約11時間   |
| 推奨ヘッドホンインピーダンス | ..... | 8 ~ 300Ω  |
| 寸法・質量          | ..... | W75×H21.5×D135mm、290g                                       |

- ・本書の記載内容は2017年7月現在のものです。
- ・本書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

**Oriolus**

**Cyras**  
サイラス

株式会社サイラス

〒110-0016 東京都台東区台東3-42-5日栄インテック第2ビル5F

TEL: 03-6869-9631 FAX: 03-6736-0502

E-mail: info@cyras.jp info@oriolus.jp

<http://www.oriolus.jp/>

<http://www.cyras.jp/>